



八代小学校が目指す教育

令和7年度
幸手市立八代小学校



【学校の教育目標】

◇国、県、市の法令等・施策
(幸手市教育行政重点施策等)

自ら進んで学ぶ子 心豊かで思いやりのある子 ねばり強く健康な子

◇保護者の願い
◇地域の願い

チーム八代小

めざす児童像

- 自ら進んで学ぶ子
- 相手の考えをよく聴き、自分の考えを自分の言葉で表現できる子
 - めあてをもって進んで学習する子
 - 物事に興味関心をもち、探求する子
- 心豊かで思いやりのある子
- 明るいあいさつ、元気な返事のできる子
 - 感謝の心をもち、言葉や行動にできる子
 - 自分も相手も大切にできる子
- ねばり強く健康な子
- 外で元気に遊ぶ子
 - 基本的な生活習慣が身についている子
 - 根気強く最後までやり抜く子

めざす学校像

地域に信頼され、笑顔・活気・自信・誇りがあふれる学校
～「真剣・集中」の姿と未来を切り拓く創造力の育成～

めざす教師像

- 児童や保護者の気持ちに寄り添い、信頼される教師
- 優しさと厳しさと温かさのある教師
- 児童のよさを見出し、認め伸ばすことができる教師
- 新たな学びを取り入れ、指導力の向上に努める教師

経営方針【オモダカ・ルピナスプラン】

予測困難な時代を逞しく生き抜く人財の育成

- ・日々の授業改善に努め、児童が学ぶ喜びを実感する教育活動を推進(創造力)
- ・安全で清潔で潤いがあり、落ち着きと活気のある教育環境の充実(高潔)
- ・家庭及び地域との連携を図り、社会に開かれた教育課程を推進し、「地域とともにある学校づくり」を推進(信頼)

家庭・地域との連携・協力

- ・コミュニティ・スクールとして、地域と共にある学校づくりの充実
- ・各種たよりの発行と学校HPによる子どものよさや変容の積極的な情報発信
- ・学校や家庭、地域の共同指導目標「8つの種」の推進
- ・学校運営協議会の開催、学校応援団の活用、社会教育との連携
- ・学校評価を活用した学校経営の改善

教育環境の整備

- ①花いっぱい潤いを感じる環境
- ②安全で居心地のよい教育環境づくり
 - ・言語環境の整備
 - ・掲示教育の充実
 - ・個々の教育的ニーズに応じた合理的配慮

本年度の重点目標

確かな学び

- ①「真剣・集中」の姿づくりの推進
 - ・学習規律、学校のきまり等の遵守
 - ・思考判断表現を支える基礎基本の定着
 - ・日々の小さな成功体験の積み重ね
- ②一人一人を確実に伸ばす教育を推進
 - ・語彙力、読解力、書く力のレベルアップ
 - ・個別最適化の学習の実践
 - ・ICTを活用した分かりやすい授業の展開
 - ・「幸手市スタンダード授業」の実践(課題の明確化と振り返りの徹底)
 - ・家庭学習の充実(ドリルノート、A1ノートの活用)
 - ・授業時数特例校の指定による表現力、課題解決能力の育成

豊かな心の育成

- ①道徳的実践の充実
 - ・自己有用感と自己肯定感を高める学級経営
 - ・他者の気持ちを考えた行動をする心の育成
 - ・感謝の気持ちを行動に表せる心の育成
- ②体験活動等を生かした多様な取組
 - ・体験活動の充実(農業体験、社会体験等)
 - ・読書活動の推進(朝読書、読み聞かせ等)
 - ・異年齢交流活動(縦割り活動)の取組
- ③いじめの防止・根絶、人権教育の推進
 - ・いじめ防止基本方針の周知・徹底
- ④積極的な生徒指導
 - ・ロールモデルとしての上級生の育成
 - ・基本的な生活習慣の確立

体力向上と健康教育

- ①一人一人を伸ばす体育授業、運動の日常化の推進
 - ・運動量の確保、運動技能を高める授業の工夫・改善
 - ・チャレンジタイム(業前体育)
 - ・積極的な外遊びの励行
- ②健康や食生活の大切さを推進
 - ・基本的な生活習慣や安全な生活を送る態度の育成
 - ・「早寝・早起き・朝ご飯」の推進
 - ・学校保健委員会、地域学校保健委員会の開催
- ③安全教育の充実
 - ・交通事故防止(下校指導の徹底、交通安全教室の実施)
 - ・不審者対応への継続的な指導
 - ・安全な生活を送るための習慣化(けがの防止)

家庭・地域とともにある学校

学校運営協議会・八代地区区長会・八代小後援会・PTA・学校応援団・子ども110番の家・スポーツ少年団